

第1回 磐井川かわづくりワークショップ 意見

開催日時：H22.2.18(木)

開催場所：一関市役所大会議室

【赤色グループ】

(1)参加メンバー

赤色グループ 参加者名簿

氏名	所属団体等	備考
益子 善生	未来塾	
菅野 明	一関14 民区長	
菅野 嘉余子	一般参加	
尾形 善美	磐井川堤防改修川東地権者会会長	
三浦 栄久	一関商工会議所	
岩淵 佳広	一関市役所	グループ進行
勝瀬 真理子	いであ(徳島大学 上勝学舎アシスタント)	グループ記録

(2)検討概要

第1回磐井川かわづくりワークショップで検討したテーマとしては、『磐井川の良い思い出、悪い思い出』、『磐井川かわづくり(堤防改修)への期待、不安』、『かわづくりで大切にしたい視点』の3テーマでした。

『磐井川の良い思い出、悪い思い出』では、磐井川で季節を感じ、身近な空間として楽しんだ思い出が多く挙げられました。

『磐井川かわづくり(堤防改修)への期待、不安』では、「今まで以上に公園としての機能を」「子供の遊べる空間づくり」「花火大会に向けてさじきを」などの河川敷活用への期待と、「治水向上」といった安全面への期待があった半面、「堤防改修で住民が少なくなるのが心配」「景観が損なわれる」「桜並木がどうなるのか」などの不安の意見が見られました。

『かわづくりで大切にしたい視点』では以下のことが挙げられました。

- ・住民が親しむ空間づくり
- ・河川敷の活用に向けた整備
- ・地域社会とのつながりづくり
- ・良い景観の確保

今回のワークショップは3月18日(木)19:00からとなりました。



(3) 参加者意見

ワークショップで出された意見

【磐井川を体の一部に例えると】

意見	理由
いものこ汁、焼き肉	・ みんなで楽しく過ごす場のイメージ
目	・ いつのきれいな状態を保ってほしい
心	・ 体と頭のすべてを休める場所
横隔膜	・ 山側と一関側を分ける ・ 食べるとおいしい

【磐井川の良い思い出、悪い思い出】

キーワード	意見	意見に対する補足発言
良い思い出	・ 花火大会で子どもに泣かれた	・ 酒のみの場所、ワイワイ楽しむ場所 ・ 子どもが花火の音の大きさにびっくりして泣いてしまった
	・ 魚つりを楽しくした	
	・ 子供達と楽しく遊んだ	・ 施設がなくても楽しめた
	・ 直近で楽しく花火(川開き)	
	・ 遊べる、楽しむ空間があるところ	
	・ 鮎釣りができる川	
	・ 季節を感じながら散歩 ・ 花見	・ いろんな楽しみ方ができる
	・ 体育で1500m走をした、つらかった	
悪い思い出	・ 応援歌の練習をした	・ 学校で使った
	・ 台風の洪水	・ 覚えている人は少ない ・ アイオン、カスリン

【磐井川かわづくり(堤防改修)への期待と不安】

キーワード	意見	意見に対する補足発言
期待	・河川敷の活用	・今まで以上に公園としての機能を ・ちょっとしたステージができれば(学生の合唱、吹奏楽など演奏会で利用)
	・子供の遊び場が充実するのでは	
	・より親しみやすい川原になるように	・堤防に雑壇の“さじき”ができれば(花火大会に向けて、有料で)
	・じゃぶじゃぶ広場	・幼児も遊べる川辺づくり
	・駐車場	
	・子供も大人も水辺で遊べるような石畳	・川へ入る階段はおみこしが入るためにつくられた経緯がある
	・農薬の袋やソリで堤防の草すべり	・コンクリート護岸だと草すべりできない
	・ゲートボール場は現状維持	
	・きれいな川だから、ボートレースもできるのでは	・昔、有料でボートに乗れた
	・洪水の危険性が大部分解消	
・治水向上		
不安	・堤防改修で住民が少なくなるのが心配	・用地買収による移動
	・用地買収により地域コミュニティが維持できない	
	・東西の眺望が堤防により阻害される	・景観が損なわれることは損失だ
	・景観	・無味乾燥になってしまうのでは ・コンクリートは異質、空間としてよくないのでは
	・桜並木はどうなる？	・桜並木は木の下に空間がないと親しめないのでは ・桜並木の下を歩けるように ・市道沿いに空間を作れないか
	・桜並木の復元	・また 50 年先に桜を切ることがあるなら意味がないのでは ・桜のほかの種を植えることも考慮する
・現状の設備が残るのか	・水天宮や観音様	

【かわづくりで大切にしたい視点(目標)】

キーワード	意見	意見に対する補足発言
住民が親しむ	・住民が親しむことが必須	
河川敷の活用	・今まで以上に公園の機能を持たせるための川の整備をする	
地域社会	・河川と地域が結びつく要素	・地域住民が花壇の管理をするなど

景観	・堤防に子供達と一緒に絵を描く	
	・今の景観に代わるものができればよい	・堤防改修による影響は避けられない

【質問・意見】

キーワード	内容	意見に対する補足発言
わからない	・河川敷に建物をつくれないうなら、今以上に何もできないのでは	・これ以上考えられない
	・できることできないことがわからない	



